



存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月1日に着任したのち、新入生物品販売に始まり、Sクラブお花見交流会と続き、迎えた4月8日の着任式で、集合が早く、とても静かに待機していた生徒たちに感動しながら挨拶をさせていただきました。

その後、新着任の先生方を紹介させていただきました。右記の通りです。代表で教頭先生にご挨拶いただきました。社高校の一員となられた先生方、どうぞよろしくお願いいたします。

そして、平成最後の始業式。5月からは元号が「令和」に変わります。この記念すべき年に、一緒に活動できる喜びをかみしめ、生徒一人一人が意識を高め、目標を高く持ち、継続することの大切さを話しさせていただきました。社高校の生徒は力はあるはずなので、その力を最大限に発揮してもらえるよう働きかけをしていきます。そのことで生徒が、自ら考えて行動できるようになってほしいと思っています。

午後からは、入学式です。生活科学科36名、体育科40名、普通科120名の入学を許可しました。式辞では、「感謝の気持ちを忘れない」「失敗を恐れず前を向く」「私の使命を見つける」という話をさせていただきました。新入生代表の長谷川士朗君の力強い宣誓があり、厳粛な式典は無事終了しました。ご来賓の皆様、保護者の皆様ありがとうございました。



寮に入る生徒は、その後、東雲寮入寮式で保護者の見守る中、無事に入寮を済ませ、いよいよ新生活の準備が整いました。

4月9日は、対面式です。2、3年生の

待つ中、緊張した面持ちで入場した新1年生。その初々しさは、2、3年生も自分たちの時のことを思い出したはずです。全校生が新鮮な気持ちになれる瞬間、そして今までの伝統を引き継いでいくことを確認する瞬間でもあります。短い時間ではありましたが、この行事を大切に全校生で社高校を盛り上げていきましょう。

4月に入ってからの流れを一気に紹介させていただきました。グラウンド横の桜は、入学式に合わせたように満開となり、「春」を感じさせられるスタートを切ることができました。今後、部活動は、総体や選手権に向けた試合、練習試合等で忙しくなっていきます。生活科学科は、小高連携や地域での活動に参画していきます。生徒たちの活動を支えていただきますようお願い申し上げます、「校長室から」をスタートさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さん初めまして。

この度の異動で社高校校長を拝命しました若浦直樹と申します。体育科がスキー実習を行っているハチ北スキー上の近く村岡高校から参りました。社高校発展のため全力を注ぐ所

三谷 治 教頭(西脇北高教頭より)
辻 智津子 教諭(英語・小野高より)
水野 淳 教諭(地歴公民・三木高より)
今井尚美 教諭(理科・育休から復職)
牛尾太郎 臨時講師(数学・三木東高より)
三譚正樹 課長補佐(事務・明石北高より)
玉井良子 臨時事務職員(事務・多可高より)
藤本加代子 臨時調理員(播磨農業高より)

